

保護者の皆様

日田市教育委員会
教育長 江嶋 久典

卒業生台帳の電子保存化推進に伴う卒業証書「割印」の廃止について

保護者の皆様におかれましては、日頃より、市内小中学校における学校教育活動へのご理解、ご協力をいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

さて、標記の件につきまして、昨年度まで卒業証書には、「学校印」「校長印」の他に証書の右上部に「割印」を押印（下記参照）しておりました。「割印」は卒業生台帳（卒業生の一覧が記載された学校永年保存帳簿）と卒業証書との関連性を証明するため、台帳と証書をまたいで押印（それぞれに半分ずつ印影が残る）してきたものです。

文部科学省は、現在進めている「次世代校務DX」の取組の1つとして、学校諸帳簿の電子化（指導要録や卒業生台帳等の電子保存）を強く求めており、諸帳簿の電子化を推進する観点から、卒業生台帳への押印は不要となりました。

日田市教育委員会としましても、学校諸帳簿の電子化を推進するためにも、今年度から卒業生台帳への押印を廃止することとしました。それに伴い今年度より卒業証書の「割印」の押印も省略することとなりましたのでご理解のほど、よろしくお願いいたします。

記

押印を廃止する「割印」（半分は卒業生台帳にまたがって押印）

